

令和5年度
玉川小学校
我が校の学ぶ力向上策

対話を通じた学び合いや「スクールESDくさつ」を推進し、
一人ひとりの学ぶ力を引き出し、自ら学ぶたくましい子を育てる。

1 学ぶ力向上の方針

- 子どもが自分たちで課題を追究していく授業づくりを目指す。
- 学校行事や授業での取り組み、地域との連携を図りながら、思いを伝え合うことが楽しいと思える学習環境づくりをする。

2 学ぶ力向上の具体的な取り組み

学びを実感できる 授業づくり

- New草津型アクティブラーニングを活用し、対話を通じ学び合う良さを感じられる授業づくりを進める。

学校で友だちと
学んで楽しい！
と思える授業づくり

学ぶ意欲を引き出す 学習集団づくり

- 総合的な学習の時間の活動を充実させ、地域での体験活動を「スクールESDくさつ」へと発展させる。

地域の課題を考え、
自ら行動する子

子どものために一丸となって 取り組む学校づくり

- 校内研究やOJTを通して、指導技術の向上だけでなく、子どもを理解し支援する方法を共有し、思いを伝え合う子どもを育成するために教職員一丸となって取り組む。

子どもの成長を
一番に考え、
学び続ける教職員

思いを伝え合う 学習風土づくり

- 玉川っこ集会や学級会の取組などを通して、自分の思いや考えを相手に伝える機会を多く設ける。

思いを伝え合うことで
分かり合える仲間づくり